

令和6年12月13日（金）

# 第4回定例会一般質問

（要旨及び質問順位）

新冠町議会

## 第4回定例会一般質問

- 1 長浜 謙太郎 議員  
世代間ニーズをマッチングさせる住環境整備に向けて
- 2 中山 千鶴子 議員  
各種バス事業の今後について
- 3 酒井 益幸 議員  
行政手続きについて
- 4 酒井 益幸 議員  
補聴器の積極的な支援について
- 5 竹中 進一 議員  
新冠の海の濁りと漁業への影響、比宇川上流の砂防・治山ダムの必要性
- 6 武藤 勝罔 議員  
学力テストは中止しICT教育の検証を
- 7 武藤 勝罔 議員  
「青年の家」パークゴルフ場の運営について
- 8 但野 裕之 議員  
二地域居住について
- 9 但野 裕之 議員  
発達支援センターについて
- 10 村田 貞光 議員  
レ・コード館レコード100万枚収蔵ギネス世界記録認定挑戦について
- 11 武田 修一 議員  
未来へ子どもたちが夢の持てる町づくり

第4回定例会一般質問要旨

NO.1

順位	質問議員名	発言要旨	答弁を 求める者
1	長浜 謙太郎	<p>世代間ニーズをマッチングさせる住環境整備に向けて</p> <p>「定住・移住」は、対外的に発信されるものという印象が強いが、町民それぞれのライフステージ毎にも当て嵌まる事象である。</p> <p>国は超高齢化社会に対応すべくあらゆる策を講じ、地方に対しても「居住支援協議会」の設置を求めている。行政として、単身高齢者に対する居住サービスを充実させる事、即ち、この協議会が設置されるならば、町内における住環境の動向が活発になり、住宅事情における各世代でのギャップの解消に繋がる可能性をも秘めていると考える。</p> <p>高齢者福祉と子育て支援、両方に効果的な政策として成果が見込まれると期待するが、見解を伺う。</p>	町長
2	中山 千鶴子	<p>各種バス事業の今後について</p> <p>当町では、町民の交通手段の確保のため、様々な形でバスの運行がなされている。コミュニティバスやデマンドバス、スクールバスがそれにあたる。</p> <p>しかし、人口減少や少子高齢化、財政を考えた時、この体制をいつまでも続けていくのは困難が予想される。</p> <p>道内の他の自治体の中には、スクールバスと路線バスのように、同じルートを別々に運行する体制を見直し、一本化するところが増えてきている。</p> <p>当町における、各種バス事業の今後について伺う。</p>	町長 教育長
3	酒井 益幸	<p>行政手続きについて</p> <p>マイナンバーカードを活用した行政手続きのデジタル化を進められていると思うが、住民の負担軽減や利便性向上を目的として活用促進が図られるよう努力すべきものである。</p> <p>マイナンバーカード交付率は、7割を超えているとされているが、さらなる利便性向上が必要であり、スマートフォンやパソコンからマイナンバーカードを活用した申請手続きと手数料の電子決済収納の実施が必要である。また、給付金事業においてマイナンバーカードに紐付けられた口座に振込を進める考えについて3点伺う。</p> <p>① オンライン可能な申請手続きを計画的に進めるべきでは。また、来年度実施を検討しているものは。</p> <p>② オンライン申請による給付金事業の可能性や考え方は。</p> <p>③ オンライン申請による住民票や戸籍証明書等を郵送料込みで電子決済すると自宅へ郵送による送付を実施しては。</p>	町長

第4回定例会一般質問要旨

NO. 2

順位	質問議員名	発言要旨	答弁を 求める者
4	酒井 益幸	補聴器の積極的な支援について	町長
<p>高齢化の進行に伴い、難聴の方も年々増加している。高齢者が難聴になると、人とのコミュニケーションを避けがちになり、社会的に孤立する可能性が高くなると言われる。また、耳から脳に伝達される情報量は、極端に少なくなり認知症発症のリスクが高まるとされている。</p> <p>難聴対策として聴覚補助器の活用が有効である。マイクで収集した音を増幅して外耳道に送る気導補聴器の他、骨導聴力を活用する骨導補聴器や耳の軟骨を振動させて音を伝える軟骨伝導補聴器などがある。</p> <p>難聴者が社会の一員として動けるよう支援すべきであり、聴力低下しても難聴者に合った聴覚補助器を選択し、適切に活用できる環境整備は重要であると考え2点伺う。</p> <p>① 難聴者の補聴器選択は難しいと言われるが、極力求めに応じられるよう、実際に補聴器を試せる官民連携を含めた支援を検討しては。</p> <p>② 軟骨伝導補聴器が有効との情報があるが、保健福祉課窓口等で試験的運用を実施しては。</p>			
5	竹中 進一	新冠の海の濁りと漁業への影響、比宇川上流の砂防・治山ダムの必要性	町長
<p>新冠の海はかねてより、濁りが顕著で改善の様子も見られず、近年赤潮の影響や海水温の上昇などによると思われる、魚種毎の漁獲量変化が見られ、組合員数も減少している現状だが、一定の収入は漁獲高によってカバーされている面も有るが、何らかの取り組みによって安定した漁場の確保が必要と考えるが、今後の対策は如何でしょうか。</p> <p>令和元年第2回定例会において私が提出いたした資料でお示しした通りその原因として比宇川の濁りが雨降り後他の河川と比して極端に酷いので太陽の奥地における砂防ダムや治山ダムの増設などを引き続き関係機関に強く要請して行く必要があると思うが、要請活動と今後の見通しは。</p>			
6	武藤 勝罔	学力テストは中止しICT教育の検証を	教育長
<p>① 全国知事会は「全国学カテスト」の在り方に関し、全知事に尋ねたアンケート結果を公表しました。これを受けて文科省は今後、見直しの是非を検討するとのことです。</p> <p>全国学カテストは点数教育の弊害を大きくするだけで、子どもに豊かな学力をつけることには役立たないことが明らかです。豊かな学力を保障するためには教員の定数を抜本的に増やして多忙化を解消することとが必要です。教育長の見解を伺います。</p> <p>② 今年度の学カテストの結果を受けて、道教委は「ICTを用いる頻度は高いが、効果的な活用が課題」と指摘し、その活用について「自ら見通しを立てたり、学習方法を見出したりするなど主体的な授業に向けて取り組むが大事」としています。</p> <p>昨年、200を超える世界各国からの報告と研究成果をもとに、ICT教育について分析した国連「ユネスコ」世界報告書が出され、「具体的な証拠をもとに各国政府の「適切な管理と規制の欠如」に対して、警鐘を鳴らし、教育効果についての確固たる証拠はほとんどないと述べています。</p> <p>本町でも令和2年度からギガスクール構想のもとで、ICT教育に取り組んできましたが、教育効果などの検証にも取り組むべきと思いますが、教育長の見解を伺います。</p>			

第4回定例会一般質問要旨

NO. 3

順位	質問議員名	発言要旨	答弁を 求める者
7	武藤 勝圀	<p data-bbox="507 309 1142 342">「青年の家」パークゴルフ場の運営について</p> <p data-bbox="263 394 1461 517">「青年の家」パークゴルフ場の運営については、町行財政改革見直し事業で検討中とのことですが、パークゴルフ場は冬季間の高齢者の運動の場として大きな役割を果たしています。高齢者にとって日常不断に運動できる場の確保が重要です。</p> <p data-bbox="263 528 1461 607">手入れ・除雪・整備なども利用者が自主的に行っており、運営経費も大きなものではないと思います。継続して利用できるようにすべきと思いますが、見解を伺います。</p>	教育長
8	但野 裕之	<p data-bbox="496 656 783 689">二地域居住について</p> <p data-bbox="263 741 1461 864">都市と地方の両方に生活拠点をもち、平日は都市で働き、休日は田舎で余暇を過ごすといった「二地域居住」を促進する「改正広域的地域生活基盤整備法」が11月1日に施行された。</p> <p data-bbox="263 875 1461 999">二地域居住は、都市の利便性と地方の自然豊かな生活の両方を楽しめるのが大きな魅力となっている。今住んでいる住居はそのままにして、別の生活拠点を設けるので、移住と比べてハードルが低いのが利点となる。</p> <p data-bbox="263 1010 1461 1133">国交省の2022年度の調査では、約3割が関心を示す結果となった。その中で、二地域居住をしている18歳以上の人が全国で約701万人いると推計されている。始めた理由として、「ゆとりある生活」「親族の介護」などである。</p> <p data-bbox="263 1144 1461 1402">受け入れ側として、限られた期間とはいえ、他地域からの人が住むことで、地域活動の担い手確保や、消費活動の地消活性化、新たなビジネス創出などが期待される。同法では、市町村が二地域居住の促進計画を策定できる仕組みを設け、空き家改修やテレワーク用共同オフィス立ち上げなどの環境整備を後押しする。また、市町村が連携相手となる民間事業者やNPO法人を「特定居住支援法人」に指定できる枠組みを新設している。同法を検証し、二地域居住の利点を活用すべきでは。</p>	町長
9	但野 裕之	<p data-bbox="496 1447 879 1480">発達支援センターについて</p> <p data-bbox="263 1532 1461 1610">日高町で、発達支援センターの設立を町に求める署名活動が行われている新聞報道があった。</p> <p data-bbox="263 1621 1461 1700">現状、平取町と新冠町の支援センターが日高町からの受け入れを行っており、両センターとも日高町民の受け入れを想定して運営されている。</p> <p data-bbox="263 1711 1461 1924">当町は、日高町の要請により、構成町として委託契約を締結し、運営経費を利用割合により応分を日高町も負担している。令和5年度の延べ利用人数は、新冠町854人、日高町329人で合計1183人。令和5年度の決算では、事業費2313万7493円。財源内訳は、国・道補助金84万5千円、その他1530万円、一般財源699万3千円となっている。</p> <p data-bbox="263 1935 1461 2148">日高町では、センターを設ける計画はないとしているが、開設した場合、当町の運営に支障を来すことはないのか。きめ細やかな支援の必要から署名を行っているが、送迎の負担もその一因となっている。施設運営上の課題は、両町で共有され改善されていると推察するが、これまで以上の対応が必要なのでは。町として、この問題にどのように向き合い対処するのか。</p>	町長

順位	質問議員名	発言要旨	答弁を 求める者
10	村田 貞光	<p data-bbox="491 293 1246 360">レ・コード館レコード100万枚収蔵ギネス世界記録認定挑戦について</p> <p data-bbox="261 394 1461 472">2024年11月14日新冠町太陽の森ダイヤモンド館が所蔵する縦9m横27mの油彩画が、単一画家による世界最大の油彩画として、ギネス世界記録に認定されました。</p> <p data-bbox="261 483 1461 607">この世界レベルで認定されたことは、新冠町始まって以来の歴史的な快挙であり、町の嬉しいニュースとなり多くの町民が歓喜しました。関係各位の方々の努力に対し敬意を称します。</p> <p data-bbox="261 618 1461 696">この出来事は、新冠町民の誇りであり、今後新冠町が大きな発展に繋がる第一歩になると考えます。</p> <p data-bbox="261 707 1461 786">また、この良い流れに乗って新冠町レ・コード館のレコード収蔵100万枚ギネス世界記録認定に挑戦してはと思っております。</p> <p data-bbox="261 797 1461 875">ギネス世界認定となれば、新冠町内に2か所となり、北海道でも例のない箇所、新冠町の観光資源になると考えます。</p> <p data-bbox="261 887 1461 965">更には外国人観光客や修学旅行の行先になることも考えられ、大きく町の発展に繋がることでしょう。</p> <p data-bbox="261 976 1461 1133">2017年5月26日、アナログレコードを20世紀の音楽文化歴史遺産と位置付け、レコード収蔵100万枚達成のセレモニーを盛大に行いもう7年が経ちました。乗り越えるハードルは高いと思いますが、そろそろ新たな動きが必要と考えますがいかがでしょうか。見解を伺います。</p>	町長
11	武田 修一	<p data-bbox="491 1189 1070 1223">未来へ子どもたちが夢の持てる町づくり</p> <p data-bbox="261 1267 1461 1346">鳴海町政に於いては、昨今の厳しい財政状況を踏まえ、徹底した歳出の抑制や歳入確保の着実な取り組み等、継続して効率的な財政運営がなされているものと理解している。</p> <p data-bbox="261 1357 1461 1435">また、将来を見据えた公共用地の取得や、大型病院の誘致活動といった、その機を逃さない積極的な取り組みに対して、大きな期待感を持って注視しているところである。</p> <p data-bbox="261 1447 1461 1525">これまで、コロナ禍を含め、困難を極める状況の中に於いても、安定した行財政運営に努められ、様々な施策を推進されてきたことに、改めて敬意を表する次第である。</p> <p data-bbox="293 1536 416 1570">その上で</p> <p data-bbox="261 1581 1461 1659">① 既に示されている財政推計を念頭に、持続可能な財政基盤の確立のために、今後どのようにして収支のバランスをはかり、安定的な財政運営を推し進めようとしているのか。</p> <p data-bbox="261 1671 1461 1749">② 鳴海町長の二期目も終盤を迎え、「思いやりと笑顔に溢れた新冠」を基本とする町づくりへの思いと、公約の達成状況について。</p> <p data-bbox="261 1760 1461 1839">③ これから未来へ向けて、子どもたちが夢の持てるような町づくりの取り組みについて。また、今後の町政の舵取りに対する考え方について。</p> <p data-bbox="325 1850 783 1883">この3点について、御所見を伺う。</p>	町長